

老舗酒蔵の販路開拓支援【INPIT 岩手県知財総合支援窓口】

企業情報

磐乃井酒造株式会社

所在地	岩手県一関市		
ホームページ URL	https://www.iwanoi.co.jp/		
設立年	1917 年	業種	製造業
従業員数	10 人	資本金	1,200 万円

企業紹介

当社は 1917 年（大正 6 年）、家業ではなく「まちの企業」として、地域住民を株主に創業しました。創業 100 年を超える老舗の酒蔵です。地元岩手の米と水を使用し、まちの気候風土に根ざした「本物の地酒造り」に取り組んでいます。

相談のきっかけ

同社は、自社の日本酒を海外に向けて販売するにあたり、取引先のブランドを使用した独占販売契約で行っていましたが、その契約が切れることから、自社ブランドで輸出を行うことにしました。当時、輸出の支援を受けていた日本貿易振興機構（ジェトロ）岩手貿易情報センター（倉谷様、吉田様）から INPIT 岩手県知財総合支援窓口へ支援の依頼をいただいたことがきっかけとなりました。

支援概要

日本貿易振興機構（ジェトロ）岩手貿易情報センターから、商談会の日程や進出予定国情報の共有を受けながら、同社が海外で使用を希望する商標について、進出国の商標の調査方法の支援を行いました。その結果、同社が希望する商標には先願があり、権利侵害の恐れがありました。

また、改めて同社の商標を確認すると、ブランディング戦略がなされていないことに気づきました。そこで、ブランディング戦略を含めて海外へ出願する商標について、専門家（村雨圭介弁理士）とともに支援しました。専門家からは、マザーブランドを 1 つに定めたブランディング戦略について助言を受けたため、取得済みの商標「磐乃井」（商標登録第 6403679 号）について、外国出願補助金を使用して進出国へ出願した結果、登録することができました。



支援成果

これまで国内でしか販売できなかった同社のブランドの販路を拡大することができました。海外への輸出の増加に伴い、同社の売上げや利益の増加につながりました。

また、同社名をマザーブランドとしてブランディング戦略についても考えるきっかけとなり、まだ取得していなかった主力商品の商標の出願も併せて支援を行い、無事登録することができました。

企業コメント

海外での商標登録をご支援いただいたことにより、安心して輸出先の開拓を進めることができ、販路を開拓することができました。今後も海外での販路開拓を継続していき、売上げを増加させたいと考えています。

支援担当者コメント（氏名：佐藤清子）



古くから「まちの企業」として地域とのつながりを大事にしている企業様です。地域の方以外にもファンが多く、他者とのコラボ商品を開発することもされています。現在の信頼関係が更に深まりますよう知財面での支援を続けたいです。